



8月園だより

つるまる保育園



R5.7.31

暑中お見舞い申し上げます

いつの間にか蝉の声が聞こえ始め、季節はすっかり夏です。その蝉の声にも負けないくらいに元気な子どもたち。プール遊びでも水に慣れてきたようで、毎日楽しそうにはしゃぐ声が聞こえてきます。…とはいえ、夏という季節も残り1か月。夏ならではの遊びを十分楽しみながら、子どもたちの心に残る夏となるように保育していきたいと思えます。

ここ数年の夏とは違い、家族でのお出かけの計画もあるようですね。子どもたちから楽しみにしているお話も聞かれます。夏バテをしないように、十分な栄養・睡眠・休息で免疫力を高め、また十分な手洗い・うがいを心掛けながら、この夏も乗り切っていきましょう。

今月の頑張り目標



やくそくをまもって あかるい 元気な子ども

「約束」には、様々なものがあります。約束は、急に守れるようになるものではありません。また「この前は守れていたのに今日は守れていない…」と思われる保護者も多いことと思います。小さい子どもは、一度にたくさんのことを記憶はできませんし、すぐに忘れてしまうのも特徴です。「約束も習慣の一つ」として、なぜこの約束があるのかを子どもたちが理解できるように話し、伝え続けることが大切なことではないでしょうか。日々の小さなことを少しずつ守っていくことを積み重ねながら、自然に守っていけるようになるには、大人の働きかけが必要です。

夏場の清潔

乳幼児は新陳代謝が良く汗をかきやすいので、湿気と汗や皮脂、汚れなどで皮膚疾患が多くなります。虫刺されやあせもなどを掻きむしってしまい、体質によっては【とびひ】になりやすい子どももいます。特に【とびひ】は、広がっていくのが速いので、早目に病院を受診され、飲み薬を飲まれることをお勧めします。また治りかけに飲み薬を止めてしまい、再度広がってしまう子どもも多くみうけられます。一度病院に行ったからといって安心するのではなく、医師の指示があるまでは受診・薬の服用を続けてください。とびひになってしまった場合、集団の場では接触して感染してしまうこともあります。登園は可能ですが、清潔なガーゼなどで患部を覆ってください。(交換用のガーゼも持たせていただくと、外れたり汚れたりした際に交換ができます。)

《夏場に皮膚を清潔に保つためには》

① こまめに汗を流して(拭いて)あげましょう。

首回り、脇、肘・膝の内側、足の付け根、股の部分は汚れが溜まりやすい部分なので、しっかり洗ってあげてください。

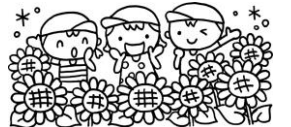
② 保湿をしましょう。

「乳幼児はお肌がプルプル!!」とよくいわれますが、実際の乳幼児の皮膚は薄く、デリケートなのでこまめな保湿も大切です。

☆「乳幼児の正しいスキンケア」などインターネットに詳しく掲載されていますので、参考にしてください。

③ 爪をこまめに切りましょう。

爪が伸びていると皮膚を傷つけやすく、皮膚疾患を広げてしまうこともあります。



行事予定

- 2日(水) 誕生会
- 4日(金) ナイトレクリエーション(つる組)
- 12~15日 希望保育
- 30日(水) 音楽指導

9月の行事予定

- 6.7日 祖父母の日
- 13日(水) 誕生会
- ※運動会・・・10月28日(土)



土曜日の午後預かり保育について

○8月・9月は、通常通りのお預かりをします。

※状況によって変更となる場合は、早めにお知らせします。

*祖父母の日について

昨年と同様、2日間に分けて参観形式で行います。

参観日につきましては、8月上旬に別紙プリントにて

お知らせいたします。

お知らせ・お願い

***夏場は緩やかに保育をしていきますので、感染予防やご家族のお休みに合わせられて、自由にお休みされても構いません。**

急な暑さから、気温や湿度の変化などにうまく対応できなかつたり、寝冷え等から、体調を崩す子どもが増えているようです。また、暑さにより十分な睡眠が出来ず、疲れがなかなか取れない子どももいるようです。ご家庭でゆっくり過ごされたい場合は、自由にお休みされ、子どもさんとの時間を楽しまれてください。(お休みされる場合は、午前8時50分までにアプリに欠席の登録をしてください。)

***プールカードについて(2~5歳について)**

前月までは2週間ごとに用紙を配布しておりましたが、今月より1か月分を1枚として配布致します。各ご家庭で1か月分を厚紙に貼り付けて持たせて下さい。(※今までの形式に貼られる場合は、両面に貼られても構いません。紛失されないよう、1か月分を必ず貼り付けておいてください。)

***虫刺され(蚊)の対策について(つる・はと・かなりや組のみ)**

虫刺されが気になられる子どもさんは、虫よけリング・シールなどをつけられても構いません。(使用される場合は、自分自身で管理できる物に限らせていただきます。)虫よけスプレーは、使用する際に他の子どもの顔にかかってしまうことも予想されますので、持たせられないでください。

※ひよこ・ひばり組は、間違えて口に入れてしまう事も考えられますので、外に出る際に靴にシールタイプの物をつけられておくのも効果的ようです。